

2 将来像の実現に向けた戦略

● 将来像を実現するため、7つの分野においてまちづくりの戦略を策定。地域の個性に応じて、7つの戦略を組み合わせることで具体的な取組を進める。

戦略	施策の方向性・主な取組 (抜粋)
戦略1 持続的な成長を生み、活力にあふれる拠点を形成	既存企業の育成や新たな企業を誘致できる環境づくり →多様なイノベーションが生まれる コミュニティづくり
	革新的な農を支える新たな生産拠点を形成 →閉鎖工場の活用等を図り、 農に関わる最先端技術 を活用したまちづくり
戦略2 人・モノ・情報の自由な交流を実現	区部や他の多摩地域内の拠点との連携を強化し、交流を促進 → 多摩都市モノレール延伸、中央線の複々線化 などの各路線について、関係者との協議・調整を加速し、調整が整った路線から順次事業に着手
	自動運転車等の移動手段を充実させ、誰もが自由に拠点到アクセス → 交通モードと先端技術を組み合わせる とともに、自動配送ロボット等の導入により、駅を中心とした 誰もが移動しやすい交通環境 →3Dデジタルマップの整備・更新、データセンターや通信網などの デジタルインフラの充実
	都市活動を支える道路の確保やウォーカブルな道路空間の形成 → 幹線道路などの整備 を推進し、 リニア中央新幹線神奈川駅(仮称)へのアクセス を強化。道路空間を 多面的に活用
戦略3 あらゆる人々の暮らしの場の提供	子供を産み育てやすい環境を高めるまちづくり → リノベーションやアフォードブル住宅 による子育て世帯の暮らしやすいまちづくり。 多様な機能の融合 による 子供を中心とした多世代交流拠点 を実現
	高齢者等が安心していきいき暮らせる環境づくりを推進 → ユニバーサルデザイン のまちづくり
	住宅市街地を更新し魅力を向上 →地域の特徴をいかして、 リノベーションによる空き家等の新たな活用 を図り、市町村や産業等の関連施設と連携しながら、まちづくりを誘導
戦略4 災害リスクと環境問題に立ち向かう都市の構築	土砂災害や大規模水害等のリスクの高まりに対応した防災・減災対策 →雨水流出抑制に資する グリーンインフラ を活用
	建物のゼロエミッション化 → 省エネの更なる深掘り と 再エネの利用拡大 を促進

戦略	施策の方向性・主な取組 (抜粋)
戦略5 利便性の高い生活の実現と多様なコミュニティの創出	まちの持続的発展のため利便性の高い生活と活発な都市活動を実現 →集約型地域構造への再編に向けて 立地適正化計画 の策定
	誰もが集い、支え合う居場所等がいたる場所に存在するまちを実現 → 交流サロン や コミュニティ農園 など 居場所づくり
	多摩地域の魅力をいかし、子供を育て、住みやすい環境を創出 →廃校等を活用し、自然などの地域資源をいかした 特徴のある教育施設 (インターナショナルスクール等)を誘致
戦略6 四季折々の美しい緑と水を編み込んだ都市の構築	多摩の魅力である緑や農をまちづくりに活用 → 100年先 を見据えたプロジェクト「 東京グリーンビズ 」を推進
	緑と水をいかしたにぎわいと身近な憩いの場の形成 →公園や緑地などの整備に加え、 道路や水辺などを活用したネットワーク を形成し、水と緑あふれる東京を実現
戦略7 芸術・文化・スポーツによる新たな魅力を創出	豊かな自然などを生かして多摩ならではの観光体験を創出 →自然を楽しむ ネイチャーツーリズム や アドベンチャーツーリズム を推進
	クールジャパンをエリアで満喫できるまちづくり → アニメ聖地巡礼 の誘導などを行うとともに、周辺のまちづくりに活用
	芸術・文化・スポーツを誰もが気軽に楽しめるまちを形成 → スポーツをサポートする施設 の整備

戦略の組合せイメージ

